

2025年9月25日
株式会社すかいらーくホールディングス
中國電力株式会社

太陽光発電を活用したオフサイトPPAによるグリーン電力の供給開始について

株式会社すかいらーくホールディングス（本社：東京都武蔵野市、代表取締役社長COO：金谷実、以下「すかいらーく」）と中国電力株式会社（本社：広島県広島市、代表取締役社長執行役員：中川賢剛、以下「中国電力」）は、オフサイトPPA^{*1}に関する契約を締結し、本日、中国エリアにおけるすかいらーくグループの店舗へ「追加性^{*2}を有するグリーン電力」（以下「グリーン電力」）の供給を開始しましたので、お知らせします。

すかいらーくにおいては、中国エリアでのオフサイトPPAの導入は初の取り組みであり、また、中国電力においては、オフサイトPPAによる飲食チェーン店舗への供給は初の取り組みになります。

本取り組みは、すかいらーく専用の太陽光発電設備^{*3}で発電したグリーン電力を、中国エリアにあるすかいらーくグループの最大47店舗に供給するものです。年間約190万kWhの使用電力を再生可能エネルギーでまかなうことにより、約920トンのCO₂排出量削減が見込まれます。

すかいらーくグループは、脱炭素環境目標として、2050年までにCO₂排出量を実質ゼロにすることを掲げており、今後も、調達・製造・物流・店舗運営のサプライチェーン全体で、持続可能な運営を目指し取り組んでまいります。

中国電力グループは、エネルギー供給を通じた脱炭素社会の実現と、カーボンニュートラルへの挑戦を通じた地域の発展に向け、再生可能エネルギーの活用を目指すお客様ニーズに幅広くお応えできるよう、更なるサービスの開発・向上に取り組んでまいります。

※1 電力需要施設と離れた場所に太陽光発電設備を設置し、小売電気事業者が電力系統を経由して、太陽光発電設備で発電した再エネ電気を特定の需要家へ長期にわたって供給する電力購入契約。

※2 既存の再エネ発電設備の利用ではなく、太陽光発電設備の新設など、再エネの導入量を拡大する効果があるもの。

※3 大和ハウス工業株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：大友浩嗣）が新たに開発した太陽光発電設備。

【すかいらーくグループへの供給イメージ】



以上